

労働保険の年度更新

雇用・労災保険を組合に事務委託されている事業主の方は、5月10日(木)までに更新手続きをして下さい。持参：報告書、ゴム判、印鑑



発行所 〒960-8011福島市宮下町11-31 全建総連 福島建設ユニオン 執行委員長 穴戸 富雄 編集者 教宣部 TEL 024-535-2845 FAX 024-535-2860 E-mail union@kensetu fukushima.gr.jp

平成30年度 福島建設ユニオン

定期総会告示

新年度予算案の審議と役員改選

福島建設ユニオン規約第 六条により、平成三十年 定期総会を次の通り開催す ることを告示します。

出して下さい。(カッコ 内の数字は平成三十年四 月二十七日(金)まで組 合へ提出し、代議員証を代議 員へ渡して下さい。)

支部は、代議員名簿を四 月二十七日(金)まで組 合に届けて下さい。 一般参加者は、定期総会 の議決権はありません。 懇親会費用(一人五千元)

◇日時 五月二十日(日) 午後一時から

支部区分 代議員数

◇日時 五月二十日(日) 午後一時から

は、支部の負担になります。

◇場所 ウェディング・エルティ

○第一支部(43人) 4人

○第二支部(34人) 3人

◇招待組合員

75歳以上の組合員、組織

◇議題 平成二十九年度経 過報告・収支決算報告、 平成三十年運動方針案

○第三支部(121人) 12人

○第四支部(93人) 9人

拡大功労者を、定期総会並 び懇親会にご招待します。

・収支予算案、役員改選、 共済掛金見直し、スロー

○第五支部(81人) 8人

○第六支部(44人) 4人

出席を希望される方は、 四月二十七日(金)までに 組合へ連絡して下さい。

ガン等

○第七支部(82人) 8人

○第八支部(58人) 6人

平成三十年定期総会の 案内は、この告示をもって 行います。

◇代議員 規約第八条の定 めにより、各支部から選

○川俣支部(50人) 5人

○飯野支部(24人) 2人

執行委員長 穴戸 富雄

○直轄地区(110人) 11人

申し込み、代議員証の交付

執行委員長 穴戸 富雄



スタート前の注意事項説明

三月二十日(火)福島市 パークゴルフ場に九時集合 で、組織部主催の第二回シ ルバー会の身体と健康を守 るパークゴルフ大会が九名 参加で開催され、佐々木征 男さん(第八支部)が優勝 しました。 天気も良く会場には、大



第2位 菅野幸次郎さん (第7支部)



第3位 長澤功さん (第7支部)

勢のグループがいっぱいでもかなり使いますが、若い人もシルバーの人も楽しく遊べるスポーツだと思いま す。道具を借りても、コー

優勝 佐々木征男さん

身体と健康を守るシルバー会

第2回 パークゴルフ大会

平成三十年度には、シルバリー会として独立した会として発足していきたいと思

組織部長 二階堂 良一

新しい仲間

加入者3人、脱退者7人

- 《 第1支部：第二小学区 》 安藤 敏彦さん 塗装工 60歳 紹介者：佐藤淳二(第4支部) 《 直轄地区：梁川小学区 》 佐藤 和弘さん 設備工 43歳 紹介者：尾形敏幸(第8支部) 《 第2支部：清明小学区 》 達川 宗明さん 解体工 41歳 3月は、3人加入、7人脱退で 現在757人の組織です。

平成29年度は、62人加入、54人脱退で純増8人の拡大に成功しました。

「年明け」永年勤続

表彰者受付

定期総会の席上で、「年明け」及び「永年勤続」の表彰を行います。

表彰を希望する事業所は、被表彰者を明記し、四月二十七日(金)までに申込金五千元を添えて申し込んで下さい。

宮下町

原発事故により生活の全てを奪われた地域と人々は、八年目を迎えたこの春、力強く立ち上がっている。▼ふたば未来学園はすでに、人材育成の期待大きくスタートしている。▼ふたば医療センターの開院により、安心して住める町に大きく変わった。▼川内村から富岡町への路線バスの開通により、人々が、生活が広がってきた。▼飯館村には、認定こども園ができ、小中一貫校の開校式も行われた。子供達の大きな笑い声と駆け回る姿が見えるようだ。 かつて広島に原子爆弾が落された。そのわずか四年後に、市民による野球広島カープが誕生した。市民の力を侮るな。いつも市民は力強い。

適切な社会保険適用を

市・大手企業等に周知依頼

賃金対策部

二月二十日(火)賃金対 税対部長)と賃対部長の高 策部で、社会保険未加入対 橋さん、私五役担当の青木、 策ポスターの行動を運動し 四人で行動を行いました。

参加者は、宍戸委員長、 ゼネコンに対して、又は職 佐藤書記長(県連で賃対・ 個人の保険適用の意味が



市職員にポスターを手渡し依頼

分らない方が かなりいるの で、ユニオンの 中建国保ではゼ ネコンで仕事が できないとか、 ゼネコンの方で も社会保険では だめだとか勘違 いをしているよ うで、今回の社 会保険適用ポス ターは、国で定 めている法人会 社から一人親方 でも分かるポス

ターなので、中建国保でも 国の方から社会保険と同じ 保険内容で、ゼネコンでも 仕事ができますので、とポ スターでアピールをしてい きました。 午前九時に集合、午前中 は市役所で建築課・土木課・ 水道局課、計十ヶ所の課全 ての階に回ってポスターを お願ひして貼ってもらい、 適切な社会保険適用加入指 導をお願いしました。 午後からは、大手ゼネコ ン(株)大和ハウス、地場ゼネ コン菅野建設(株)、住宅企業 の(株)亀岡工務店など、そし



早速、ポスターを掲示する市職員

職人に賃金が減少

裕福な生活に向け訴える

賃金懇談会

二月十五日(木)午後 七時から福島市市民会館 において、賃金対策部主 催の賃金懇談会が開かれ ました。

参加者は各支部の役員 さんばかりとなりました が、福島県の建設労働賃 金アンケートなどの集計 表をみながら皆さんで意 見交換などを行い、一人

親方や職人の一日当たり の賃金が減少すること を市や県に訴えて行かな ければならないと、いつ までたっても裕福な生活 には程遠くなってしまう こと、と宍戸執行委員長や 佐藤書記長が参加した会 員に話していました。

組合としても市へ要請 書類などを提出し、賃金 の最低単価を決め下職に 負担のない仕事環境を作 ってもらえるよう取り組 み、そして個人も行動し ていかなければ次世代の若 手につながるって行かない と感じた賃金懇談会でした。

第四支部 菅野 文男



チラシを渡す加藤青年副部長(右)

青年部大きな声で挨拶

第2回 青年部 組織拡大

三月十四日(水)午前九 時、組合事務所集合で組 織部の第二回拡大行動とし 宣伝用に新しくできたクリ

アファイルと組合説明集と ポケットティッシュを準備 してダイユーエイト福島黒 岩店の店先を借りて組合の 拡大行動を行いました。 初めのうちはなかなかう まく配ることが出来なかつ たが、青年部の人が大きな 声で挨拶して配ったらスム ーズに渡せるようになり、 買い物から帰る人の姿を見 ながら、建築用具を持って 出てくる人や作業服などで 判断して、組合チラシを配 り、クリアファイル五十部を配り午前中で終わり、 お昼を食べて解散しまし た。

組織部長 二階堂良一

三月十五日(木)午前 十時より、組合事務所 において第四回役員会及び 午後からは組合資料集製 本作業を行いました(八 名の参加)。

役員会は、佐藤武四書 記長、主婦の会会長さん の挨拶の後、協議事項平 成二十九年度反省及び決 算報告・経過報告の確認 をしました。さらに、平 成三十年度に向けて運動 方針案など話し合いまし た。

総会・交流集会 成功に向け協力

第4回主婦の会役員会 及び組合資料集製本作業

平成三十年度も六月に

ポレッションなど数ヶ所、 きました。

副委員長 青木 秀史

流集会在開催されること になっていきます。皆で力

を合わせ成功に向け協力 してまいります。

昼食の後は、事務所に おいて組合資料集の製本 作業を行いました。例年 よりだいぶ楽になり、あ まり動き回らなくても良 く、ホッチキスでポンと としていき、作業はスム ーズに進み午後二時ちょ い過ぎには終えることが できました。

コーヒーなどいただき ながら雑談をし、三時頃 には解散となりました。

主婦の会 宮地恵美子